

被爆80周年記念事業について（概要版）

1 趣旨

世界ではロシアによるウクライナ侵攻が長期化し、核兵器使用のリスクが懸念されていることに加え、他の核保有国においても核兵器の近代化や増強が図られるなど、緊迫した情勢が続いている。

そのため、本市では、市民社会において核兵器のない世界を目指すという総意を形成し、世界規模で核抑止論からの政策転換を押し進めるような大きな潮流を作り出していく必要があると考え、平和首長会議に加盟する国内外の都市と共に、平和文化の振興を図るための取組を進めている。

こうした中、令和7年（2025年）に被爆80周年を迎えることになるが、核兵器廃絶と世界恒久平和の実現に向けた取組の重要性と、それを推進していくことの必要性は、従来にも増して大きくなっている。また、令和5年5月に本市においてG7広島サミットが開催されたことにより、「核兵器のない世界」の実現を目指すヒロシマの存在が世界に向けて発信され、本市のこれまでの取組の重要性が再確認されたところである。

こうしたことから、被爆80周年は、これまでも行ってきた「原爆死没者の慰霊と被爆者の援護」に、「平和文化の振興」を柱の一つに加えた上で、六つのテーマに沿って記念事業を実施する。

また、こうした取組に当たっては、戦争経験者や被爆者の高齢化が進展している現状を踏まえて、次世代の平和文化の担い手を育成する観点に立って、若い世代の主体的な取組や積極的な参画を促すことが重要となっていることにも留意しながら進める。

2 基本方針及び実施事業

(1) 原爆死没者の慰霊と被爆者の援護（4事業）

被爆80周年の節目を迎え、国内外から一層多くの参列を得て原爆死没者を慰霊するとともに、高齢化が進む被爆者の援護に引き続き取り組む。

<主な事業>

○ 平和記念式典開催

来賓の充実、平和首長会議役員都市の青少年代表などの招へい、長崎市と連携した広報の充実等

○ 原爆供養塔の公開

供養塔を修繕の上、納骨室を報道機関に公開

<その他の事業> 2事業

平和記念式典への在外被爆者及び遺族の招へい、被爆者との交流促進等事業の実施

(2) 平和文化の振興

ア 文化芸術活動・スポーツ交流による平和の実感（11事業）

被爆80周年の節目に、文化芸術やスポーツのイベント等を実施し、参加者が平和であることに思いを馳せることができる機会を提供する。

<主な事業>

○ 平和ミュージカル PEACE ON YOUR WINGS ～平和は翼に乗って～ 佐々木禎子の物語の公演等

ホノルルのミュージカルグループによる平和ミュージカル公演、広島の子どもたちによる音楽祭の開催

○ 広島市観音新町運動広場開場記念競技大会の実施

少年野球、ソフトボール、サッカーの記念大会の開催、被爆80周年記念メモリアルプレートの設置等

<その他の事業> 9事業

(音楽) 「平和のタベ」コンサートの開催、マーガレットコンサートの開催、
「紙屋町まちかどピアノ」のラッピングデザインリニューアル

(芸術) 広島ゆかりのアニメーション2025上映会の開催、広島国際映画祭の開催、
現代美術館特別展、障害者ピースアート事業の実施、I PRAY 2025の開催

(スポーツ) 広島市スポーツ・レクリエーションフェスティバルの実施

イ 平和への思いを共有する学習や活動の機会の提供（16事業）

次世代の平和文化の担い手の育成が求められている現状を踏まえ、青少年への平和教育や、市民や来訪者が平和について学ぶことができる場の提供などに積極的に取り組む。

<主な事業>

○ 青少年を中心とする平和文化イベントの開催

平和メッセージの発信を中心とするイベントの開催、市内高校と協力したプログラムの拡充

○ 「ヒロシマ平和学習受入プログラム」の提供

ヒロシマ青少年平和の集いなどの平和学習の機会を自治体に提供、受入自治体を拡大

<その他の事業> 14事業

(平和教育)

平和関連図書目録の作成等（中央図書館・こども図書館）、若者による平和の誓いの集いの開催、
平和構築に向けた核軍縮不拡散のためのワークショップ、『「命の水」～ひろしま水道物語』による被爆体験の伝承、
広島・長崎市児童生徒平和のつどい

(平和イベント)

各種施設における被爆、復興、平和にまつわる展示・上映等

(平和記念資料館、映像文化ライブラリー、旧日本銀行広島支店、郷土資料館、江波山気象館、交通科学館等)

ウ まちの姿を通じた平和への願いの発信（6事業）

景観や建築物などまちの姿を通して平和への願いを発信できるよう、ハード・ソフト両面での事業を実施する。

<主な事業>

- 毛利輝元没後400年記念事業（仮称）の実施
広島城とその城下町「広島」を築いた大名・毛利輝元の没後400年に際し、記念事業を実施
- 平和大通りの利活用の推進（平和大通りへの芸術作品の設置等）
平和大通りに平和をテーマとした芸術作品を設置、芸術展を開催
- 京橋の復元
被爆橋の一つである京橋の高欄・親柱等を架設当時の青銅製に復元

<その他の事業> 3事業

（ハード）西平和大橋歩道橋の整備
（ソフト）広島の誇りある景観まちづくり形成プロジェクト、
広島駅南口広場へのパブリックアート設置

エ 被爆の実相を自分のこととして受け止める環境づくり（6事業）

戦争経験者・被爆者の高齢化を踏まえ、被爆の実相を伝える被爆建物や被爆樹木の保存・活用の取組、新たなデジタル技術を活用した被爆体験の継承活動などに積極的に取り組む。

<主な事業>

- 被爆樹木の再生利用の取組
剪定枝等の活用に取り組む団体を募集して有効活用取組を実施
- AI・VRを活用した被爆体験の継承
証言ビデオ等の既存資料を基に、AIなどのデジタル技術を用いた新たな被爆体験の継承、VR技術を活用した視覚的な被爆の実相の発信

<その他の事業> 4事業

国内ジャーナリスト研修、国内原爆・平和展の開催、被爆体験記集の作成・配付、
平和記念資料館の混雑対策

オ 平和都市としての国際的な認知度の向上（10事業）

被爆80周年の節目に、国際的な交流イベントの実施や、国内外に向けた平和メッセージの発信などに積極的に取り組む。

<主な事業>

- 「平和記念都市広島誕生」の編集・発行
広島城築城から現在までの本市歴史を伝えるWeb版小冊子を英語・日本語で編集・発行
- 国際シンポジウムの開催
国内外の専門家の招聘による平和の構築をテーマとしたシンポジウムの開催
- 広島・長崎連携観光キャンペーン事業の実施
長崎市と連携した平和文化の発信を始めとするプロモーション、平和学習を取り入れた新たな観光プログラムの造成等を実施

<その他の事業> 7事業

平和文化月間におけるイベントの開催、ヒロシマ・ナガサキ原爆・平和展の開催、
第11回平和首長会議総会、国際フェスタの開催、姉妹・友好都市記念イベントの開催、
ピースツーリズム推進事業の実施、青少年国際平和未来会議の開催

3 今後の予定

引き続き事業の追加等について検討し、令和6年度に最終的な取りまとめを行う。